

2025年度 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム 「あさひかわオープンカレッジ」【後期Ⅱ】のご案内

共催：旭川市教育委員会

日時：2025年9月6日～11月1日まで、6回開催します。

場所：フィール旭川7階 シニア大学講座室

一般社団法人旭川ウェルビーイング・コンソーシアムと旭川市教育委員会が連携し、市民のための公開講座を開催します。（資料代として各1講座、500円いただきます。ただし、学生・生徒は無料です。）

なお、手話通訳が必要な方は、早めにお申込みの上その旨お伝えください。

◎8月1日（金）～募集開始（各講座40名）

④ 10月18日（土）13：30～15：30

「デザイン都市」旭川の源流

講師：東海大学 名誉教授 大矢 二郎

旭川ウェルビーイング・コンソーシアム教育コーディネーター

⑤ 10月25日（土）13：30～15：30

「英単語からせまる英語の世界」

講師：北海道教育大学旭川校 講師 福嶋 剛司

⑥ 11月1日（土）13：30～15：30

「不適切な保育の今昔～昔の常識、今の非常識～」

講師：旭川市立大学短期大学部 准教授 棚橋 裕子

※ 講師の都合により、内容等が変更になる場合があります。

[お申込み・お問合せ]

一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム

TEL&FAX 0166-26-0338

Mail awbcsns2013@gmail.com

旭川ウェルビーイング・コンソーシアムでは、市民のみなさんの身体的・精神的・社会的な健康の達成と、元気な地域の形成に貢献できるよう様々な活動を行っております。

本講座も生涯教育のひとつとして、単なる知的興味の満足や伝達に終わるのではなくともに地域の課題を考え、地域づくりに取組む契機となることを目指しております。

お気軽に参加ください。（興味のある講座だけでも受講できます。）

定 員： 各講座 40名

募集開始： 8月1日（金）から

講義概要 10/18（土）（シニア大学講座室）13：30～15：30

「デザイン都市」旭川の源流

〈概要〉

旭川市は2019年に「ユネスコ創造都市ネットワーク」のデザイン都市に認定されました。その理由は、「旭川家具」などの地場産業が「国際家具デザインフェア旭川」の継続開催など、デザインを基軸とする息の長い取り組みを展開してきたことにあります。今回は〈デザイン〉をキーワードにしたまちづくりの可能性を展望します。

講義概要 10/25（土）（シニア大学講座室）13：30～15：30

「英単語からせまる英語の世界」

〈概要〉

英語学習者には英単語の学習は避けては通れないものですが、「助ける」という動詞一つ取ってもhelpだけでなくaidにassistと何種類も存在するため、困惑する方も多いかもしれません。さらにbottleやsugarなどの名詞やGoogle、Netflixなどの会社名などが動詞になることがあります。どのような流れから今の英語の姿になっているのでしょうか。英語の語源から見ていきます。

講義概要 11/1（土）（シニア大学講座室）13：30～15：30

「不適切な保育の今昔～昔の常識、今の非常識～」

〈概要〉

昨今、保育業界では不適切保育という言葉が多く聞かれます。日本における「不適切」の概念は、ここ数年で大きく変わりました。昔の躰は今の時代では虐待と言われかねませんし、その線引きは保育現場でもあいまいであると言われています。何がどうなると不適切なのか？その原因は何なのか？ご参加のみなさんと一緒に考えていきたいと思ひます。